

2 目標達成計画

作成日: 平成 22年 2月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(1)	理念の内容が多く、長い文章となり、職員間の共通理解について課題となっている。	分かりやすく統一した事業所運営理念を掲げ、それを共有し実践に繋げるようにする。	1月22日、グループホーム・多機能ホーム会議において外部評価や情報公表の結果等を報告し、その中で運営理念の取り組みについて話し、課題として取りあげた。2月9日の同会議において運営理念について話し合い、3月から周知・実行する。	1ヶ月
2	(4)	市町村の連携において、互いに消極的になっている為。	事業所の実情やサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築く。	運営推進会議に市の担当者も出席することから、報告・意見等を聞く。地域ケア会議にも出席し、意見交換する。市の担当者と電話等にて積極的に情報提供を行うようにする。	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。